

平成 29 年度牧草類優良品種選定試験 （イタリアンライグラス）

今雪 幹也・齊藤 武司

Selection test for excellent variety of grasses (Italian ryegrass) (2017. 4~2018. 3)

Mikiya IMAYUKI, Takesi SAITO

要 約

市販のイタリアンライグラス〔早生 6 品種、中生 2 品種〕を栽培し、それぞれの収量について調査した。

その結果、1 番草 2 番草の合計乾物収量で、早生品種では「ワセユタカ」、中生品種では「ナガハヒカリ」が多収であった。

緒 言

イタリアンライグラスについては数多くの品種（銘柄）の種子が一般に販売され、さらには毎年数種の新品種の種子も発売されており、自給飼料生産者は、その種子の選択に苦慮しているところである。そこで今回、「飼料作物系統適応性検定試験実施要領」（改訂 5 版）に基づき栽培収穫し、それぞれの収量について調査した。

方 法

- 1 供試品種名
早生：ゼロワン(LN-IR01)、タチユウカ(LN-IR02)、はやまき 18(JFIR-18)、うし想い(JFIR-20)、ワセユタカ、はたあおぼ（6 品種）
中生：きららワセ、ナガハヒカリ（2 品種）
- 2 播種日：平成 28 年 11 月 4 日
栽植様式：条播（条間 30cm）、播種量 150g/a（早生・中生）
- 3 1 区面積及び区制 1 区 6m²（2m×3m）、4 反復乱塊法
- 4 施肥量

肥料名	施肥日 月/日	施用量 (kg/a)	要素量 (kg/a)				方法
			N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	
苦土石灰	10/26	4				0.60	全面散布
堆肥	11/2	300	0.26	2.70	4.00		全面散布
尿素	11/4	1.16	0.54				側条施肥
基肥 合計			0.80	2.70	4.00	0.60	
化成 NK2	4/12	4	0.64		0.64		側条施肥
追肥 合計			0.64		0.64		

結 果

1. 気象概要

気 温 ：11月、12月は極めて高く、1月から5月は比較的高温であった。

降水量 ：12月は極めて多かった。

日照時間：11月、12月は少なく、1月から5月は多かった。

（図 1、図 2、図 3 参照）

2. 生育概要

1) 生育期間をとおして、平年より高い気温で推移したため、全体的に発育は良好であった。

2) 早生：生草収量、乾物収量ともに、1 番草で「はたあおば」が、2 番草で「ワセユタカ」が多収であった。1 番草 2 番草の合計では「はたあおば」が多収であった。「うし想い」の乾物率が高かった。（表 1、表 2、表 3 参照）

3) 中生：生草収量は、1 番草 2 番草ともに「ナガハヒカリ」が多収であった。乾物収量は 1 番草で「ナガハヒカリ」が、2 番草で「きららワセ」が多収であった。1 番草 2 番草の合計では「ナガハヒカリ」が多収であった。（表 4、表 5、表 6 参照）

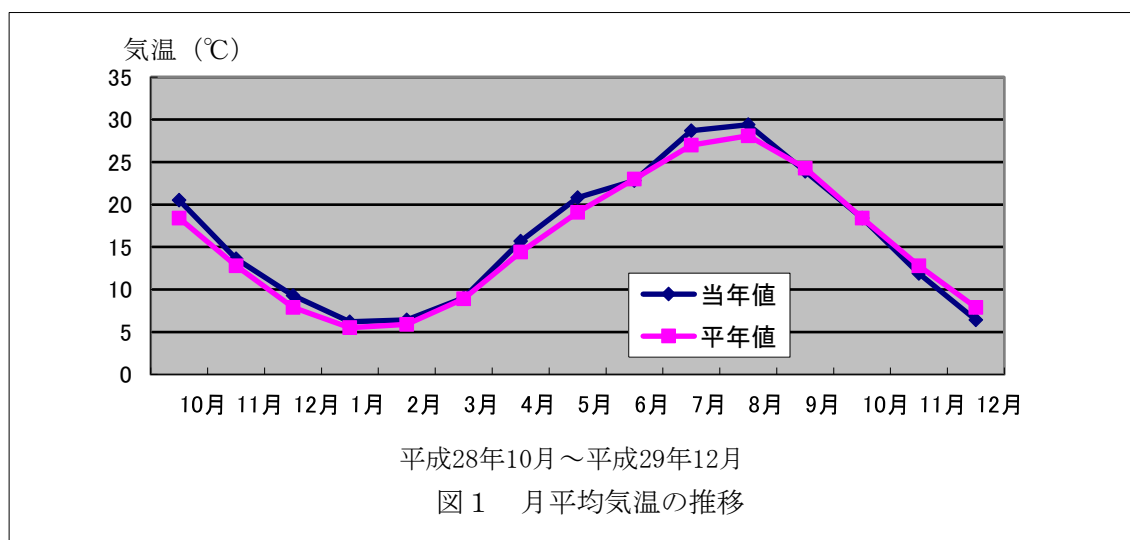
総 評

今回の結果では、イタリアンライグラスの早生を作付する場合、乾物収量は、1 番草で「はたあおば」が、2 番草で「ワセユタカ」が、1 番草 2 番草の合計では「はたあおば」が多収であった。

中生を作付する場合、1 番草で「ナガハヒカリ」が、2 番草で「きららワセ」が、1 番草 2 番草の合計では「ナガハヒカリ」が多収であった。

これらの成績をもとに、それぞれの作付け形態や給与形態に合った品種の選定をし、自給飼料の増産に努めてもらいたい。

図 1



平成 29 年度牧草類優良品種選定試験（イタリアンライグラス）

図 2

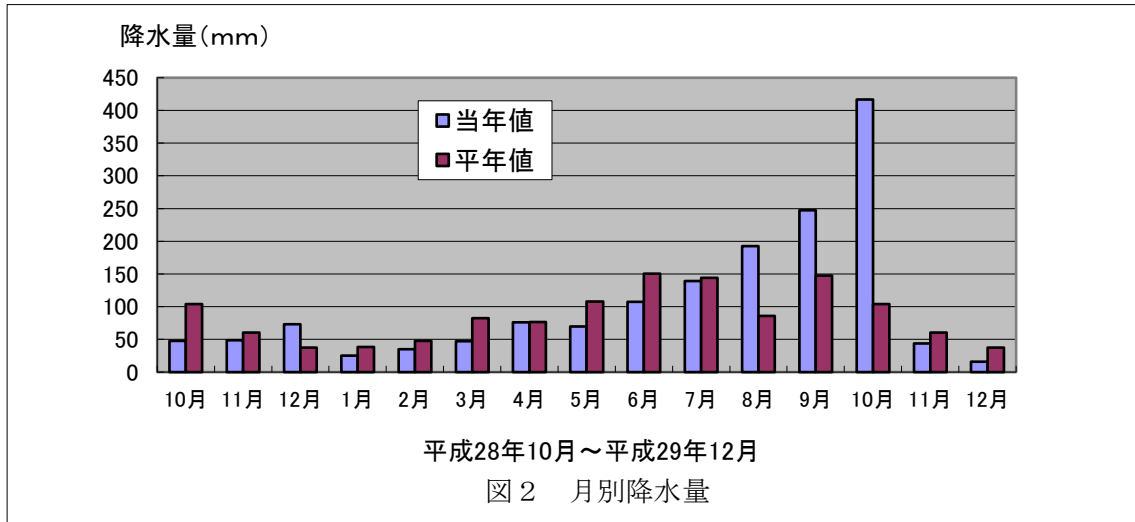


図 3

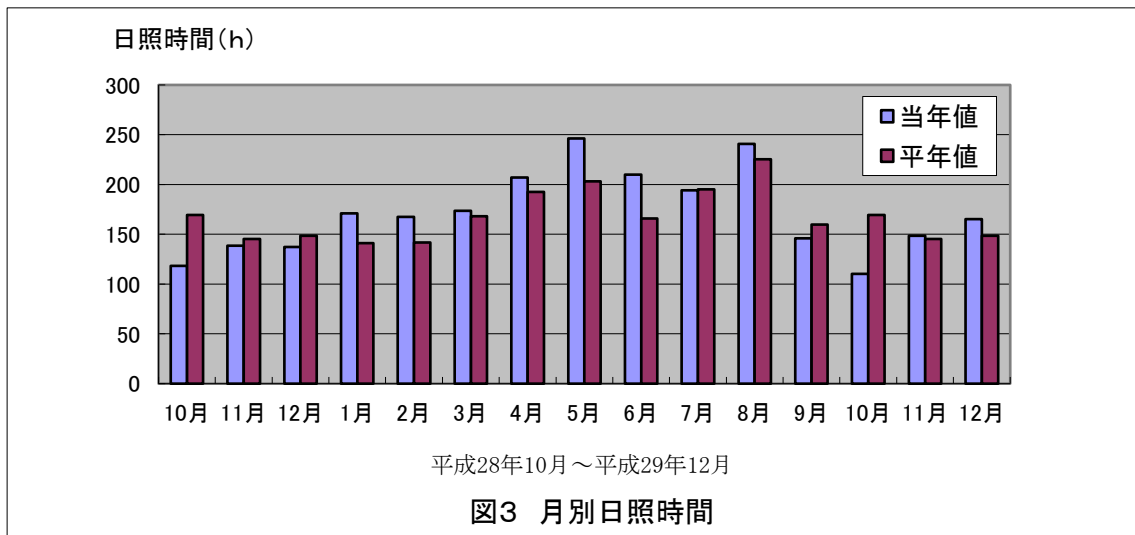


表 1

品種・系統	1～9評点	1～9評点	(月日)	1番草		2番草	
				1～9評点	(刈取日)	1～9評点	(刈取日)
ゼロワン	7.3	8.0	4/15	6.0	(4/20)	9.0	(5/12)
タチユウカ	8.3	8.3	4/12	6.0	(4/20)	9.0	(5/12)
はやまき18	7.5	7.5	4/14	5.8	(4/20)	8.8	(5/12)
うし想い	8.0	7.3	4/13	5.5	(4/20)	9.0	(5/12)
ワセユタカ	8.5	8.0	4/15	4.5	(4/20)	9.0	(5/12)
はたあおば	7.0	7.0	4/15	5.5	(4/20)	9.0	(5/12)

平成 29 年度牧草類優良品種選定試験（イタリアンライグラス）

表 2

調査項目	倒伏程度		草丈		生草収量		
	1番草	2番草	1番草	2番草	1番草	2番草	合計
品種・系統	1～9評点	1～9評点	c m	c m	kg/a	kg/a	kg/a
ゼロワン	1.0	1.0	119.1	79.5	412.5	211.9	624.4
タチュウカ	1.0	1.0	112.4	81.9	421.0	201.7	622.7
はやまき18	1.0	1.0	110.8	70.2	368.3	184.8	553.1
うし想い	1.0	1.0	107.4	83.4	336.4	166.9	503.3
ワセユタカ	2.5	1.2	113.5	86.1	372.3	235.0	607.3
はたあおば	1.0	1.0	103.2	81.4	436.4	234.0	670.4

表 3

調査項目	乾物率			乾物収量		
	1番草	2番草	平均	1番草	2番草	合計
品種・系統	%	%	%	kg/a	kg/a	kg/a
ゼロワン	16.5	16.6	16.6	68.0	35.1	103.1
タチュウカ	16.6	18.4	17.5	69.9	37.1	107.0
はやまき18	16.7	16.1	16.4	61.5	29.8	91.3
うし想い	18.7	18.9	18.8	62.8	31.6	94.4
ワセユタカ	17.5	18.7	18.1	65.3	43.9	109.2
はたあおば	16.7	16.6	16.7	73.0	38.9	111.9

表 4

調査項目	発芽良否	定着時草勢	出穂始	刈取時出穂程度			
				1番草		2番草	
品種・系統	1～9評点	1～9評点	(月日)	1～9評点(刈取日)			
きららワセ	8.8	8.8	4/17	3.8	(4/20	7.8	(5/12
ナガハヒカリ	9.0	9.0	4/17	2.5	(4/20	2.5	(5/12

表 5

調査項目	倒伏程度		草丈		生草収量		
	1番草	2番草	1番草	2番草	1番草	2番草	合計
品種・系統	1～9評点	1～9評点	c m	c m	kg/a	kg/a	kg/a
きららワセ	2.5	1.0	117.4	76.5	579.0	257.7	836.7
ナガハヒカリ	2.0	1.0	123.3	75.3	672.5	262.7	935.2

表 6

調査項目	乾物率			乾物収量		
	1番草	2番草	平均	1番草	2番草	合計
品種・系統	%	%	%	kg/a	kg/a	kg/a
きららワセ	15.3	14.8	15.1	88.5	38.1	126.6
ナガハヒカリ	13.9	13.3	13.6	93.6	34.9	128.5